

文章中のカッコに当てはまる言葉を、選択肢の中から選んで書きなさい。(1問10点)
学習の仕上げとして挑戦する時は、点線でプリントを折って、選択肢を見ずに答えよう。

1 その他の権利と国民の義務

- (1) 基本的人権の実現のために、国民が広く政治に参加する権利を () と言う。
- (2) 国民の権利が侵された時に、国に救済を求める権利を () と言う。
- (3) 個人が持つ基本的人権は、社会全体の利益である () のために、一部が制限されることがある。
- (4) 日本国憲法は、基本的人権を保障する代わりに、職業を通じて社会に貢献する () を課している。
- (5) 日本国憲法は、基本的人権を保障する代わりに、国や地方自治体の費用を支払う () を課している。

2 新しい人権

- (6) 産業の高度化や科学技術の発展に応じて、新しく意識されるようになった人権を () と言う。
- (7) 新しい人権の1つで、日照権など、良好な環境を求める権利のことを () と言う。
- (8) 新しい人権の1つで、国や地方公共団体の情報を入手する権利を () と言う。
- (9) 新しい人権の1つで、個人の私的な情報を他人に公開されない権利を () と言う。
- (10) 新しい人権の1つで、自分の生き方や生活の仕方などを自由に決定できる権利を () と言う。

<選択肢>

裁判の義務	請願権
プログラム義務	請求権
公共の福祉	参政権
納税の義務	勤労の義務

自己決定権	知る権利
移動権	新しい人権
取得権	環境権
プライバシーの権利	私的権



【アプリ版のご紹介】中高生の公民

基本的人権、三権分立、需要と供給、社会保障、地球温暖化、。公民を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。このアプリ一本で、政治・経済・国際関係の3分野をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の日本史

北条泰時が作った、武士のための法律を何と呼ぶ？
(A) 万葉集 (B) 御成敗式目 (C) 武家諸法度 (D) 墾田永年私財法